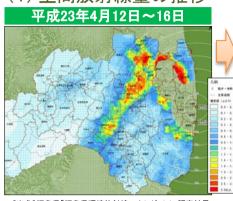
ふくしま復興のあゆみ(平成28年3月11日版) 別冊資料



ふくしま復興の軌跡 ~震災から5年~

環境回復

(1) 空間放射線量の推移



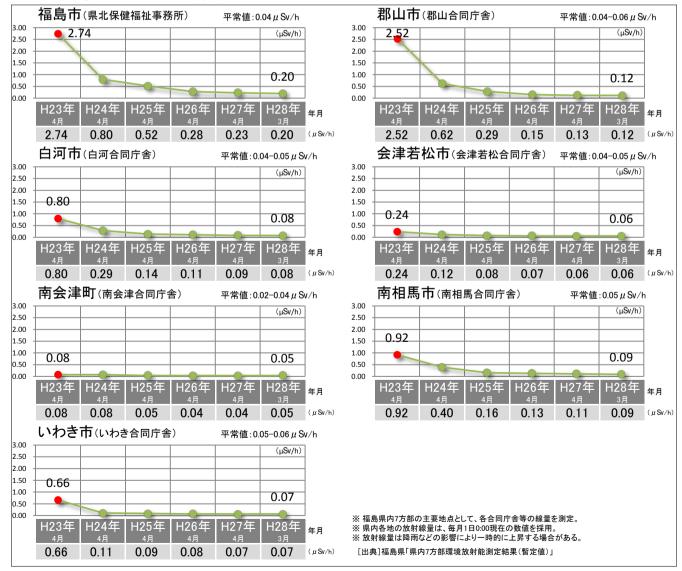
平成27年5月13日~6月10日



____ [出典]福島県「福島県環境放射線モニタリング・メッシュ調査結果」

[出典]福島県「福島県放射能測定マップ」

(2) 放射線量の地域別推移



(3) 除染進捗状況

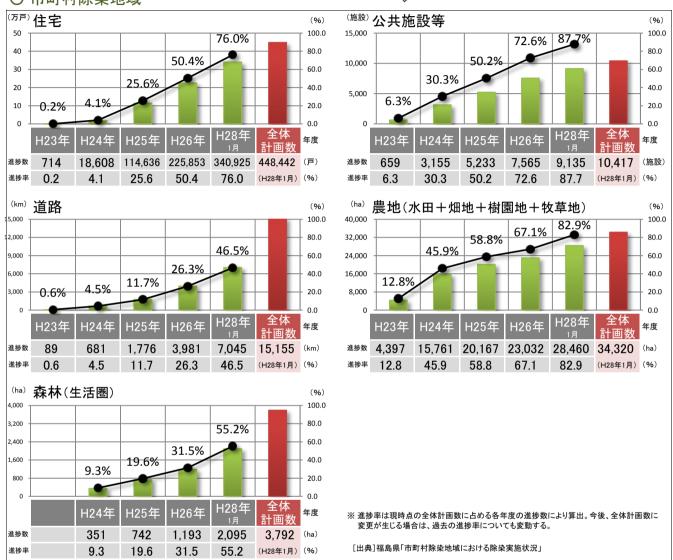
市町村等が除染〈汚染状況重点調査地域〉

市町村が除染実施計画を策定し、除染を 進める地域(39市町村)

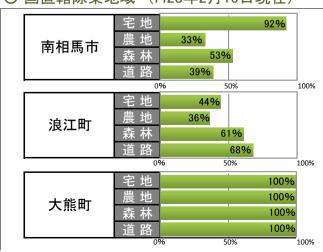


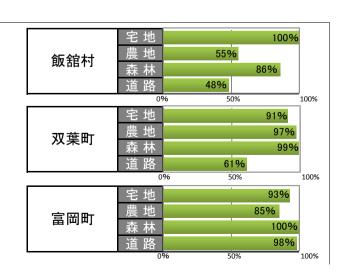
国が除染 <除染特別地域> 国が除染実施計画を策定し、 除染を進める地域(11市町村)

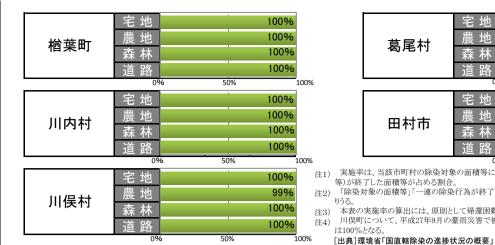
〇 市町村除染地域



○ 国直轄除染地域 (H28年2月15日現在)







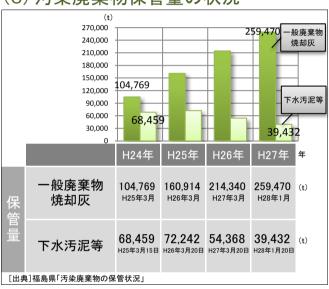
	宅地	100%
葛尾村	農地	100%
	森林	100%
	道路	100%
<u> </u>	0%	50% 100%
田村市	宅地	100%
	農地	100%
	森林	100%
	道路	100%
	0%	50% 100%

- 本表の実施率の算出には、原則として帰還困難区域は含まない。
- 川俣町について、平成27年9月の豪雨災害で被災した農地の一部を除いた場合、農地の進捗率 は100%とたろ

(5) 除染により発生した除去土壌等の保管状況



(6) 汚染廃棄物保管量の状況

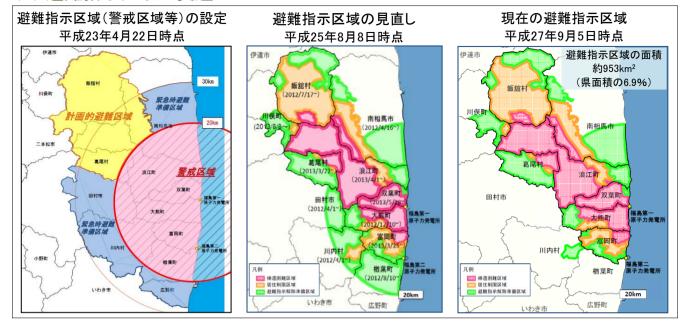


(7) 災害廃棄物の処理・処分量(累積)

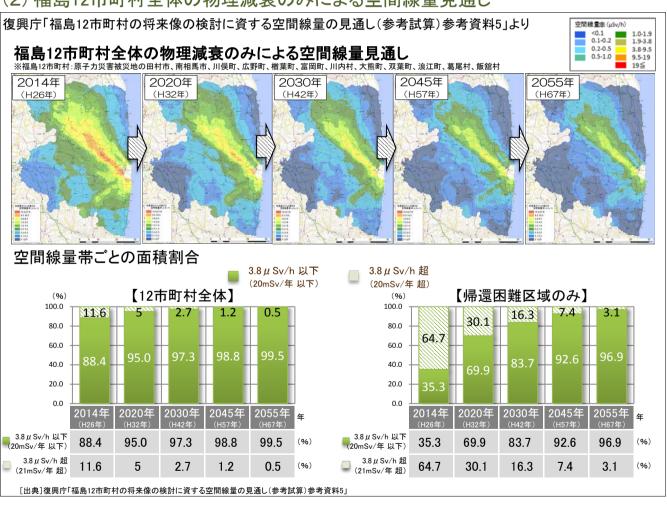


2 避難指示区域

(1) 避難指示区域の変遷

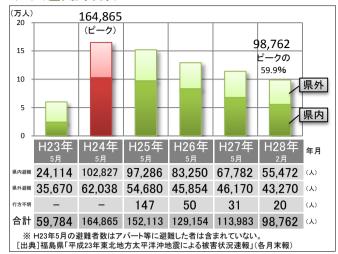


(2) 福島12市町村全体の物理減衰のみによる空間線量見通し



3 避難者の生活再建

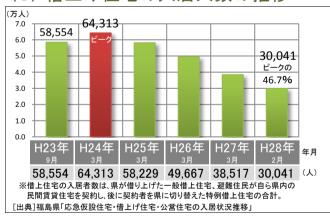
(1)避難者数



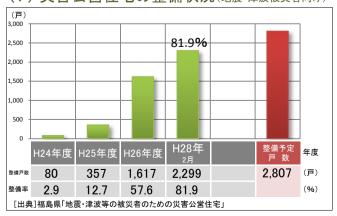
(3) 応急仮設住宅の入居人数の推移



(5) 借上げ住宅の入居人数の推移



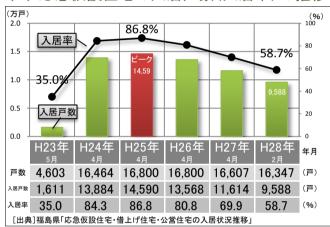
(7) 災害公営住宅の整備状況(地震・津波被災者向け)



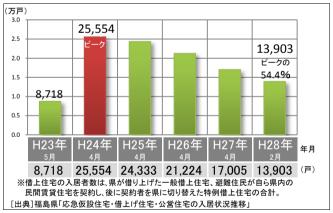
(2) 子どもの避難者数(18歳未満避難者)



(4) 応急仮設住宅の入居戸数(入居率)の推移



(6) 借上げ住宅の入居戸数の推移



(8)復興公営住宅の整備状況_(原発避難者向け)

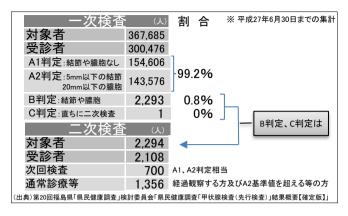


4 医療•福祉•介護

(1) 県民健康調査: 甲状腺検査

先行検査(H23~25年度)

震災時18歳以下の子どもを対象とした現状確認のための検査。



〈参考〉福島県外3県における甲状腺有所見率調査結果

<対象地域>	<調査対象>		※3~18歳の者	
青森県弘前市 山梨県甲府市 長崎県長崎市	受診者		4,365	
	判定 結果	A判定	4,321	99.0%
		B判定	44	1.0%
		C判定	0	0%
			(出典)環境省報道発表資料

(3) 医療・福祉施設の復旧

休止病院の再開状況



認可保育所の再開状況



(4) 医療福祉人材の状況

医療施設従事医師数(人口10万人当たりの医師数)



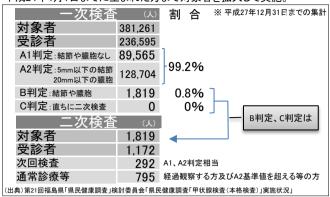
(5)「心のケアセンター」の相談支援件数



本格検査(H26年度~)

先行検査と比較するための2回目の検査。

平成24年4月1日までに生まれた方まで対象者を拡大して実施。



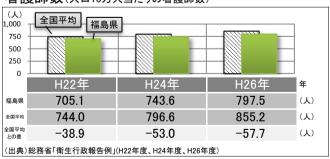
(2)ホールボディカウンターによる内部被ばく検査 おおむねー生涯に体内から受けると思われる内部被ばく量の検査

	(H23年6月~H28年1月現在)				
受診者	281,254 (人)				
検査実施結果 おおむねータ	生涯に体内から受けると思われる内部被ばく量				
1mSv未満 281,254人	2mSv 10人				
1mSv 14人	3mSv 2人				
(出典)福島県「ふくしま復興のあゆみ第14版」					

高齢者施設・保護施設の再開状況

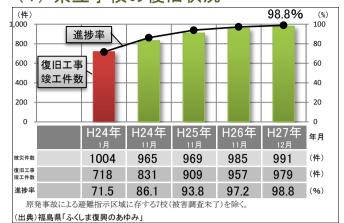


看護師数(人口10万人当たりの看護師数)



5 子ども・若者

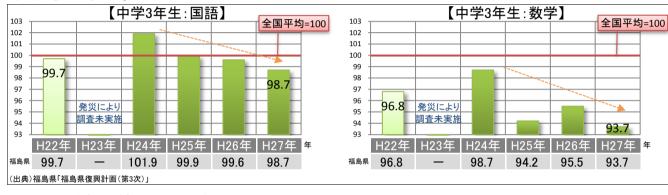
(1) 県立学校の復旧状況



〈参考〉 避難指示区域に存する7校の状況

震災前の所在地		₿		現在の状況		
相馬農業高校 飯舘校	飯舘村	ľ	サテライト校	福島明成高校内	福島市	
双葉高校	双葉町		サテライト校	いわき明星大学内	いわき市	
双葉翔陽高校	大熊町		サテライト校	いわき明星大学内	いわき市	
富岡高校	富岡町		サテライト校	いわき明星大学内	いわき市	
富岡養護学校	富岡町		仮設校舎へ仮移転	県立聾学校平分校内	いわき市	
浪江高校	浪江町		サテライト校	本宮高校内	本宮市	
浪江高校 津島校	浪江町		サテライト校	安達高校内	二本松市	
(出典)福島県教育庁調べ						

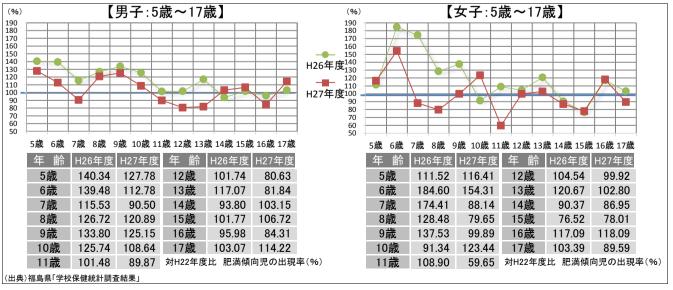
(2) 子どもの学力(全国学力・学習状況調査結果の推移) ※全国平均正答率を100とした福島県の平均正答率



(3)子どもの体力・運動能力(全国体力・運動能力等調査結果の推移) ※平成20年度の全国平均体力合計点を100とした福島県の平均体力合計点

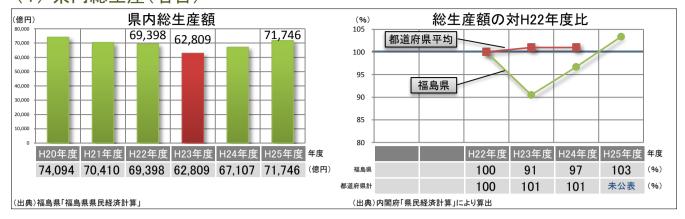


(4) 子どもの肥満傾向(肥満傾向児の出現率の推移)※年齢階層別人口に占める肥満度20%以上の者の割合 H22年度の各年齢階層の肥満傾向児の出現率を100としたH26年度、H27年度の各年齢階層の肥満傾向児の出現率

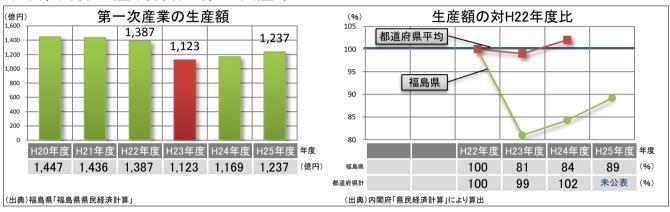


6 産業・経済

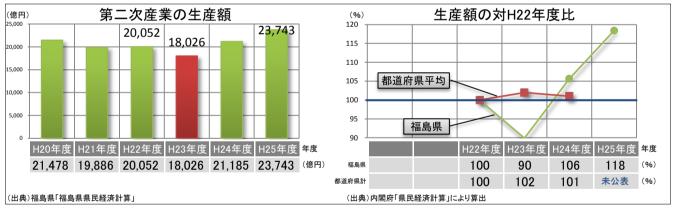
(1) 県内総生産(名目)



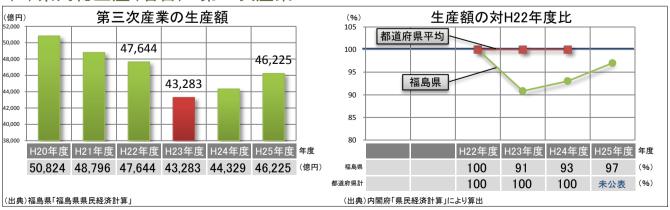
(2)県内総生産(名目) 第一次産業



(3)県内総生産(名目) 第二次産業



(4) 県内総生産(名目) 第三次産業



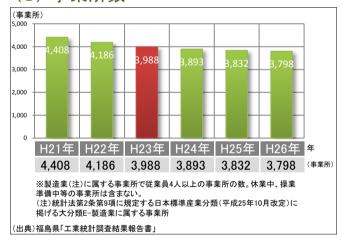
(5) 1人当たり県民所得



(7) 製造品出荷額等の状況

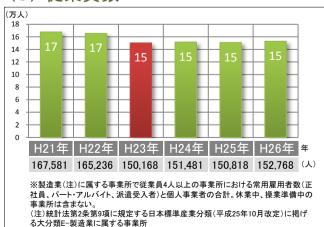


(8) 事業所数



(9) 従業員数

(出典)福島県「工業統計調査結果報告書」



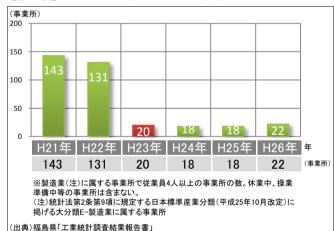
(6) 現金給与総額(月額)



【参考】製造品出荷額等の状況 双葉エリア(8町村)



【参考】事業所数 双葉エリア(8町村)



【参考】従業員数 双葉エリア(8町村)



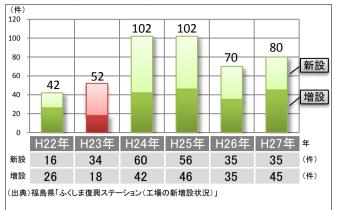
る大分類E-製造業に属する事業所

(出典)福島県「工業統計調査結果報告書

(10) 鉱工業生産指数 (原指数 H22=100)

105 98.1 100 全国 95 88.0 90 福島県 85 80 H22年 H23年 H24年 H25年 H26年 H27年 年 90.0 福島県 100.0 88.9 92.5 92.7 88.0 全国 100.0 97.2 97.8 97.0 99.0 98.1 ※電力・ガス事業者、鉱工業、鉱業 (出典)福島県「福島県鉱工業指数年報」(H26)、「福島県鉱工業指数月報」(H27年12月分速報)

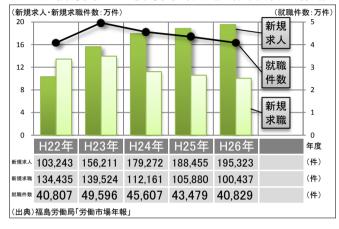
(11) 工場新設・増設状況 [敷地面積1,000㎡以上]



(12)有効求人倍率(原数値)



(13) 新規求人・新規求職、就職件数の推移



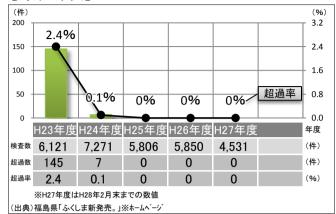
7 農林水産業

(1) モニタリング検査等の結果(基準値超過数及び超過率)の推移

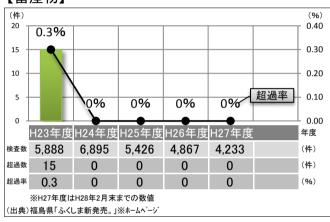
【玄米】



【野菜·果実】



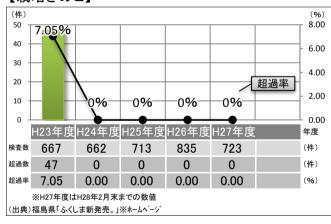
【畜産物】



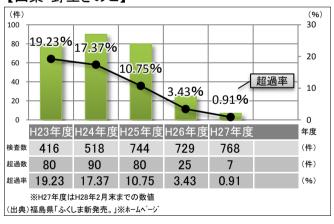
【水産物】



【栽培きのこ】



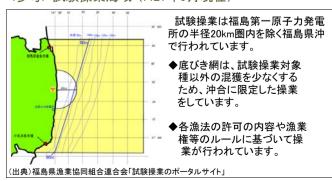
【山菜・野生きのこ】



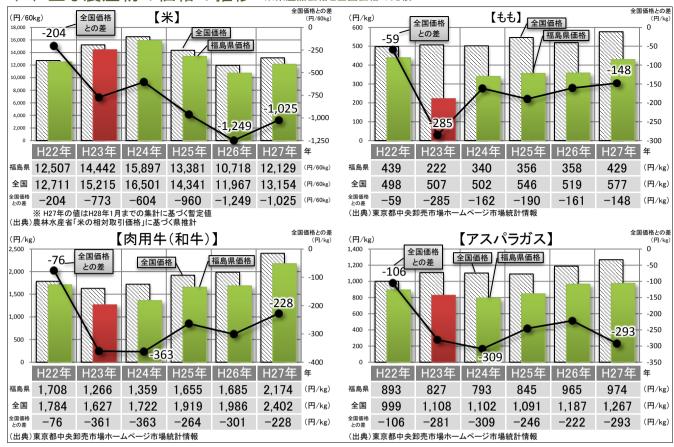
(2)試験操業の対象魚種の推移



〈参考〉試験操業海域(H27年9月現在)



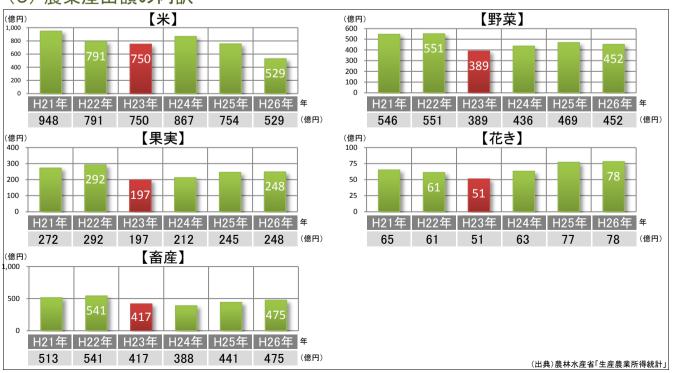
(3) 主な農産物の価格の推移 ※県産品価格と全国価格の比較



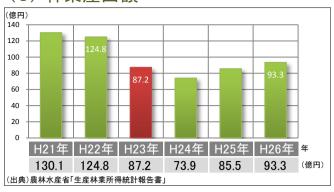
(4)農業産出額



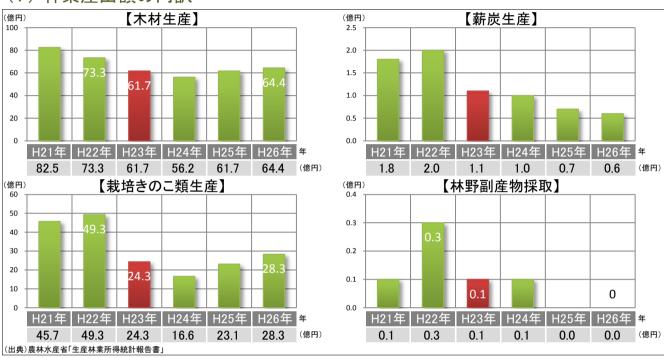
(5) 農業産出額の内訳



(6) 林業産出額



(7) 林業産出額の内訳



(8) 海面漁業産出額



(9) 県産農産物の輸出量



〈参考〉県産農産物の輸入規制 (H28年2月26日現在)

日本の全て又は一部食 品の輸入停止/他の食品 につき証明書を要求	韓国、中国、ブルネイ、ニューカレ ト゛ニア、レハ・ノン
日本の一部食品につき輸 入停止又は証明書を要 求	シンガポール、香港、マカオ、台 湾、フィリピン、アメリカ、ブラジル、 EU、EFTA、ロシア
日本の全ての食品につい て証明書を要求	イント・ネシア、仏領ポリネシア、ア ルセ゛ンチン、UAE、オマーン、カター ル、クウェート、エシ゛プト、 バ゛ーレー ン、 サウシ゛アラヒ゛ア、モロッコ、コンコ゛

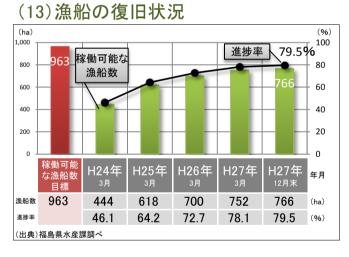
(出典)農林水産省HPより作成

(10)農地・農業用施設等の復旧工事の進捗率



(11) 津波被災地の営農再開が可能な農地面積





(12)農業経営体の経営再開状況



(14)漁業経営体の経営再開状況



8 観光業

(1) 観光客入込数



(3) 外国人延べ宿泊者数



(4) 福島空港(国際線)の利用者数



(2) 教育旅行の県内延べ宿泊者数



【参考】外国人延べ宿泊者数 (H22年=100)



9 公共インフラ等の復旧

(1) 公共土木施設等災害復旧工事の進捗状況



(2) 公共土木施設等災害復旧工事の進捗状況 < 地域別 >

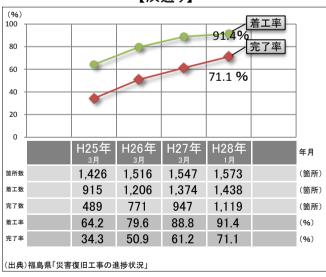
【会津】

100 着工率 100% 80 完了率 60 40 20 H25年 H26年 H27年 H28年 年月 筒所数 26 26 26 26 (箇所) 着工数 26 26 26 26 (箇所) 完了数 24 26 26 26 (箇所) 100.0 100.0 100.0 善丁率 100.0 (%) 92.3 100.0 100.0 100.0 (出典)福島県「災害復旧工事の進捗状況」

【中通り】



【浜通り】



【避難指示区域内】



(3) 公共土木施設等災害復旧工事の進捗状況<工種別>

【河川:砂防】

(%) 100 97.0% 着工率 完了率 80 84.9% 60 40 20 0 H25年 H26年 H27年 H28年 年月 275 275 273 271 (箇所) 237 258 263 (箇所) 着工数 173 完了数 135 220 147 230 (箇所) 着工率 62.9 86.2 94.5 97.0 (%) 80.6 84.9 完了率 49.1 53.5 (%) (出典)福島県「災害復旧工事の進捗状況」

【海岸】



【道路·橋梁】



【港湾】



【漁港】



〈参考〉 復旧が完了した工種

(H28年1月末現在)

	【下水】	【公園·都市施設】	【公営住宅】				
箇所数	3	5	89	(箇所)			
着工数	3	5	89	(箇所)			
完了数	3	5	89	(箇所)			
着工率	100.0	100.0	100.0	(%)			
完了率	100.0	100.0	100.0	(%)			
(出典)福島県「災害復旧工事の進捗状況」							

(4)海岸施設(堤防等)の復旧



(6)海岸防災林の再生・復旧



(5)防災緑地の整備状況



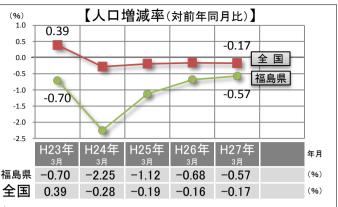
(7)復興まちづくり(防災集団移転)



10 人口

(1) 総人口

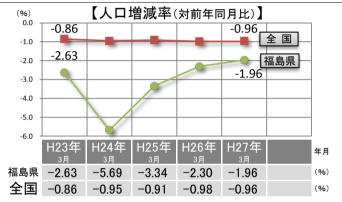




※人口減少率は前年同月比により算出 = (A年3月の人口-A-1年3月の人口)/A-1年3月の人口×100 [出典]福島県「福島県現住人口調査月報」※H23年3月~27年3月まで:平成22年度国勢調査の結果より推計。※H27年10月:平成27年度国勢調査の結果(速報値)。

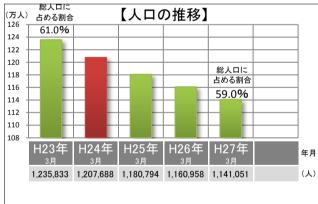
(2) 年少人口(0~14歳) ※(1)の内数





※人口減少率は前年同月比により算出 =(A年3月の人口-A-1年3月の人口)/A-1年3月の人口×100 [出典]福島県「福島県現住人口調査月報」※H23年3月~27年3月まで:平成22年度国勢調査の結果より推計。

(3) 生産年齢人口(15~64歳) ※(1)の内数

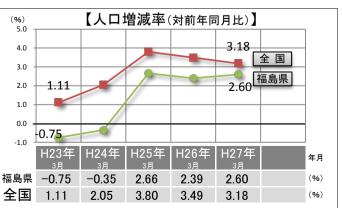




※人口減少率は前年同月比により算出 = (A年3月の人口 - A-1年3月の人口)/A-1年3月の人口×100 [出典]福島県「福島県現住人口調査月報」※H23年3月~27年3月まで:平成22年度国勢調査の結果より推計

(4) 老年人口(65歳以上)_{※(1)の内数}





※人口減少率は前年同月比により算出 = (A年3月の人口 - A-1年3月の人口)/ A-1年3月の人口 \times 100 [出典]福島県「福島県現住人口調査月報」 \times H23年3月~27年3月まで:平成22年度国勢調査の結果より推計

(5) 世帯数

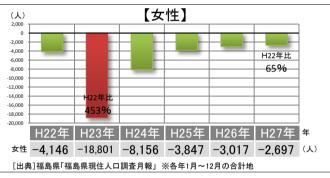


(6) 県外移動 (県外転入-県外転出)



(7) 男女別県外移動 (県外転入-県外転出) ※(6)の内数





(8) 自然減 各年1月~12月の合計 ※出生数-死亡数



(9) 出生数 各年1月~12月の合計



(10) 合計特殊出生率

